

高知憲法速報

N o 132 2007. 11. 2
 発行：高知憲法会議事務局
 088-872-3406
 編集人 事務局 徳弘嘉孝

テロ特措法期限切れ・海自インド洋より撤退

憲法に違反してアメリカのアフガン報復戦争を支援する根拠となっていた「テロ対策特別措置法」が11月1日に期限切れとなり、海上自衛隊がインド洋から撤収することになりました。

2001年10月に短期間の審議で成立したこの法律は3回延長されていますが、参議院選挙での与党大敗北、安倍首相の政権投げ出しを経て、法案の延長ができなくなりました。テロ対策をうたいながら、アフガニスタンの民衆を殺戮する戦争を支援し、6年前よりテロ組織も自爆行為も増えている実態が明らかになるにつれて、多くの国民が法案延長に反対していました。国民世論のひとつの反映といえます。

政府与党は新しい法律を作って給油活動を継続することをめざしています。民主党の合意を得て恒久派兵法を制定する動きも予想されます。戦争でなく民生の安定こそテロをなくす道です。アフガニスタンの現状を知ることと併せて、9条を持つ国のできる支援のあり方について国民的議論が求められます。

秋の取り組み…高知県平和委員会

①テロ特措法の延長にも新法にも反対する取り組みとして、署名活動、福田総理と小沢民主党代表への要請ハガキ運動に取り組んでいます。

②沖縄では名護市辺野古の基地建設に反対する運動、北部東村高江地区のヘリ発着基地建設に反対する運動が取り組まれています。「集団自決」の軍閥与についての教科書記述訂正問題で「検定意見の撤回」を求める県民の声が国を動かしました。この沖縄で「日本平和大会 IN 沖縄」が11月22日から25日まで開かれ、海外代表も多数参加します。高知県からは10名の目標で参加者を確保するとともに、連帯旗への寄せ書き、パンフの普及に努力しています。

③岡山県日本原演習場で11月上旬から約2週間の予定で日米共同訓練が行われます。陸上自衛隊は善通寺の第14旅団15連隊から120人が参加、アメリカは沖縄第31海兵隊の機動展開部隊250人が参加します。今年全国で行われる日米合同演習でも最大規模のものとなる模様です。11月11日(日)12時から奈義町現地で抗議集会が開かれ、高知からの参加者を募集しています(高知市を午前8時出発)。

署名集約状況 11/2現在		
会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	3,976
県教組		1,133
高教組	10,000	221
私学教組		30
自治労連		1,778
県国公		2,145
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	16,849
商工団体連合会	15,000	16,494
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,652
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		732
街頭署名		4,165
小計		67,668
母連		11,449
うち重複集約(報告)分		9,269
有権者過半数目標/到達合計	331,000	69,848
こうち九条の会街頭署名		5,640

11月3日(土) 多くの方の参加を

日程が集中しますが誘い合わせ参加ください。

九条の会・街頭宣伝署名活動 1:30~2:30

グリーンロード 夜の集会の宣伝もします

国民大運動実行委員会・県民集会 3:30~

丸の内緑地公園 集会後デモ行進

九条の会・平和憲法を守る音楽と講演の夕べ

6:30開演予定 高知市菜田場・かるぽーと

ギター演奏;松田弦「禁じられた遊び」他

講演;愛敬浩二「今こそ考えよう、憲法9条

の可能性」 入場無料

この次の憲法会議街頭宣伝署名

11月9日(金) 5:15~グリーンロード